

5歳児クラス 5月 第3回 「中をそうぞうしてみよ」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：絵本の表紙を見せ、題名を一緒に読む。『なかをそうぞうしてみよ』ってどういうことかな？椅子の中なんて見えないよね…」「どうなっていると思う？」 缶の中などにビー玉等入れてコロコロ転がし「中に何が入っているか？そうぞうしてみよ！」等問い掛けて、お話につなげる。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①身近な物の中はどうなっているのか？どんな風に見えるのか？「中をそうぞうしてみよ」の言葉で想像させてみる。 ②実際にどのようなになっているのかを絵本を通して興味を持てるように読む。 	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> 一緒に話を聞く 一緒に発言する 	

がくしゅうタイム

活動①	想像	中を想像しながら手で触って、触った感触を楽しみ、言葉で表現しようとする	
設問	『？』ボックスに手を入れて、中に入っている物を想像し言葉で発表する		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：「やあやあ皆さん こんにちは」ハテナ博士が『？』ボックスを抱えて登場 	教材	<ul style="list-style-type: none"> 『？』ボックス 中に入れる物 脱脂綿・たわし 歯ブラシ・スポンジ 洗濯バサミ・ボール他
	<ul style="list-style-type: none"> 講：「こんにちは、あなたは誰ですか？」 保：「私はハテナ博士じゃ」 講：「ハテナ博士、今日はどうしたんですか？」 保：「今日は『？』ボックスを持って来たぞ」「中に何が入っているか触ってみてくれたまえ。それでは失礼するぞ…」等で退室する。 中に入っている物を見ないで手だけ入れて、どんな感じがするかを言葉で表す。たわしが入っていたとしたら…手を入れて触って「たわし！」と、答えるのではなく「ちくちくしてる」「ざらざらしてる」「かたい」「痛い」「細いのがいっぱいある」のように答えられるとよい。なかなか表現出来ない場合は、「触った感じは？どんな時に使うもの？誰が使うの？」等、想像できるような質問を投げ掛ける。 全員が触れるように、フォーメーションを工夫する。(時間があれば何回でもよい) 中に入れるものは園にあるもの等、触ると面白いものを準備する。 ドキドキワクワクするような雰囲気作りをして楽しい活動にする。 全員が触れたら、どんな気持ちだったか発表してもよい。 称賛して終了。 	保育士の役割	

数チャレ	おひい	時計を読む	時計に興味を持ち、時計の読み方を知る	教材
		設問	針を動かして、時刻を合わせましょう	時計
活動内容		時計を使って、0時30分を確認する（12時30分、6時30分など） ※今回で持ち帰りでも良い。園で保管し、継続して使っても良い。		保育士の役割 ・子どもの補助

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	レントゲン写真の面白さを感じるように読むことが出来たか
活動①想像	興味を持って参加出来るように工夫出来たか 感触を上手く表現できない子どもの補助が出来たか
数チャレ(時計を読む)	子ども達が正確な時間を理解出来るよう意識を変えさせることが出来ているか

楽習タイム♪

*** テーマ・想像 ***

何が入っているかな？

＜遊び方＞

1. 袋や箱に子どもが触って楽しめるものを入れておく。
2. 子ども達は、目をつむったり、目隠しをして中に手を入れる
3. 手で触ってどんな感じがするかお話する。
4. 何が入っているか当てる。

ドキドキする。
なにが入って
いるかな？



中の物を当てるだけでなく、触った
感じを言葉で言ってみよう。
これが大切なポイントです！



今月のえかきリズム

*** こいのぼり ***



えかきリズム
の動画は
こちら



楽習タイム
の動画は
こちら

